

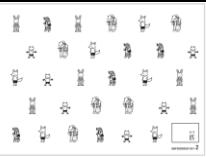
5歳児クラス 10月 第1回 「わすれられないおくりもの」

保…保育士 講…講師 ★…保育士が準備する教材

シアタータイム

導入	<ul style="list-style-type: none"> 講：「皆はアナグマを知ってるかな？」絵本提示。 「今日のお話は、『わすれられないおくりもの』です。」「皆は大切にしている贈り物はあるかな？」等で、お話を繋げる。 	教材	
読み方	<p>①アナグマが遺したものは、みんなの心の中へ生き続けること、大切な愛や言葉や知恵が「宝物」であることが伝わるように読む。 ※①をしっかり伝える為にも講師・保育士共に音読してから臨みましょう。</p>	<p>保育士の役割</p> <ul style="list-style-type: none"> 会話をする 	

がくしゅうタイム

活動①	ねら 巧緻性	ハサミを使い、線を切り抜くことが出来る	
設問	モグラが教わったように線を切り抜きましょう		
つまき	<ul style="list-style-type: none"> 保：「アナグマさんから、皆に贈り物が届きましたよ」 		
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 講：「なんだろうね…開けてみよう」切り抜いてあるモグラプリントを提示する。 講：「わあすごい！モグラさんがアナグマさんに教えてもらった切り抜きだね」 講：「先生も挑戦してみたい！」提示用モグラプリントで蛇腹折りとはさみの切り方見本を行う。 モグラプリントは山折り（———）谷折り（－－－－）で折って、ハサミで切る。 切ったら少しづつ開き（子どもの期待感を高め）繋がっているモグラプリントを見せる。 「皆もやってみる？」「やりたい人！」等、やりたい意欲を引き出し、子供達にもモグラプリントを配布し、モグラプリントをしっかりと蛇腹折りをして、ハサミの刃元で切る。 最後まで集中して作業する。（途中で切り離さないように気をつける） 切り方のポイント（モグラプリントをずれないようにしっかりと持つ。はさみの刃の奥で切る。）を伝えながら行う。 切れた子から、そつとモグラプリントを開いたり閉じたりする。 全員が出来たら「1・2・3パッ出来ました」等で称賛する。 		
活動②	ねい 数	森の仲間を数えることが出来る	
設問	森の仲間を数えましょう		
つまき	<ul style="list-style-type: none"> 講：「切り抜いたモグラさんを見に、森の仲間が来たよ」プリント提示する 		
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 講：「ありがとう、誰がいるかな？」名称確認する。 講：「何匹いるか数えてみよう」等で、数え方の確認をする。 <p>★数は基本的には左から右へ、上の段から数えます。そこから下の段の左へと移りながら数えます。今回の場合は、縦に数えた方が分かりやすい子もいるかも知れません。クラスの状況に合わせて、臨機応変に対応して下さい。</p> <p>★数を数え忘れてしまうようであれば、数えながら斜め線を引いて消しながら数えてみましょう。声に出して数えるのではなく、出来るだけ心の中で数えましょう。</p> <p>★個別対応の際は、子どもの背中を軽く叩きながら「1・2・3・・・」と数えさせると理解しやすくなります。</p>		

★数は個人差が出やすい課題です。保育活動中にも数える習慣を付けて行きましょう。

- プリント右下の□に数を数字で書くことを伝える。
- プリント・鉛筆を配布し始める。
- 皆が出来たら答え合わせをして、花丸やハンコで称賛する。

数チャレ	ねらい	数	教材
設問			
活動内容	※今回は活動②を数チャレとする。		保育士の役割

■出来たかな表

【活動内容】	【ポイント】
シアター	きちんと読む練習をして、子ども達の心に伝わるように読むことが出来たか
活動①巧緻性	山折り・谷折りの説明と折り方の指導を適切に行えたか
	はさみの指導(刃元をしっかりと使うこと)と出来ない子対策を行って臨んだか
活動②数	クラスに合った適切な数え方指導(★)と諦めやすい子の対応の仕方を適切に行えたか
数チャレ	活動②に含む

練習タイム♪

*** テーマ・巧緻性 ***

きりぬき遊び

<楽しみ方>

- 折り紙を半分に折る。
- 輪の方から好きな線(形)を書く。
- 線をハサミで切り、広げたら出来上がり!!



ひろげたら
あらふしき!!



折る回数を増やしたり、線を細かく書くなど難易度上げてもチャレンジしてみて!
一層素敵なお模様になりますよ!



練習タイム
の動画は
こちら

今月のえかきリズム

*** ックさん ***



えかきリズム
の動画は
こちら



練習タイム
の動画は
こちら

